文部科学省　課題解決型高度医療人材養成プログラム
健康長寿社会の実現に貢献する歯科医療人養成 選定事業（2014～2018年度）・継続事業

健康長寿社会を担う歯科医学教育改革
―死生学や地域包括ケアモデルを導入した医科歯科連携教育体制の構築―

歯学教育改革コンソーシアム
CODEE
Consortium of Dental Educational Evolution for Aged Society

2026年度
歯学教育改革コンソーシアム　連携シンポジウム

これからの医療に求められる歯科医師の育成

―多職種連携における教育の実践と展望―



1日目　1月8日（金）

15:00-16:00　第13回事業推進委員会
（関係者のみ）

16:00-16:30　休憩・受付

16:30-16:40　事業責任者挨拶

16:40-17:40　講演１



From Evidence to Cancer Supportive Care: Educating the Next Generation of Dentists（仮）

Prof. Rajesh V. Lalla

Division of Oral and Maxillofacial Diagnostic Sciences
UConn School of Dental Medicine

MASCC (Multinational Association of Supportive Care in Cancer)
Past President

ISOO (International Society of Oral Oncology)
President-Elect

19:00-21:00　懇親会（会場調整中）

2日目　1月9日（土）

9:30-11:00　シンポジウム

これからの医療に求められる歯科医師の育成
― 多職種連携における教育の実践と展望 ―
（演者調整中）

11:00-11:20　休憩

11:20-12:20　講演２



高齢者の人生の最終段階における医療・ケアに関する『立場表明2025』の意義

会田 薫子 先生

東京大学 上廣死生学・応用倫理講座 特任教授

12:20-12:30　総括・閉会挨拶

会場　岡山大学 鹿田キャンパス　Junko Fukutake Hall（Jホール）

主催：歯学教育改革コンソーシアム　｜　主管：岡山大学歯学部
お問い合わせ：　岡山大学学術研究院 医歯薬学域 インプラント再生補綴学分野
縄稚 久美子　　nawachik@md.okayama-u.ac.jp